

全分野		英語					
学年	第1学年	担当教員名	林幸利				
単位数・期間		2単位	通年	週あたりの開講回数	1回	必修	履修単位
授業の目標と概要		<p>自分の考えを筋道を立てて英文で記述するための基礎力を養う。 日常的な話題について簡単な英語でやり取りするための基礎力を養う。 英検の模擬問題を実際に解答することで、その形式に慣れる。 英検単語テストがほぼ毎回設定されている。(前期3級、後期準2級)</p>					
		釧路高専目標	F:100%	JABEE目標	f		
履修上の注意(準備する用具・前提となる知識等)		<p>プリントを多数配布するので、ファイルを予め用意し、試験に備えること。 プリントには解答だけでなく和訳やポイントなど必要事項をメモすること。 プリントは必要に応じて点検する。 辞書は必ず持参してください。</p>					
到達目標		<p>英検3級の試験に出題されるレベルの英語力を身に付け、 英検準2級の試験に合格するための基礎力を獲得し、それを随時発揮できる。</p>					
成績評価方法		<p>この授業の評価は、4回の定期試験の平均点を用いて行う。 英語全体の総合評価は補足資料を参照のこと。</p>					
テキスト・参考書		<p>教科書：自主教材（授業内プリント、リスニング問題を含む） ：英検3級出る順パス単熟語（旺文社） ：英検準2級出る順パス単熟語（旺文社） ：eラーニングで身につける英語の基礎（ニュートン） 参考書：ジーニアス英和辞典第5版（大修館） ：Road to the Polestar（数研出版） ：2017年度版英検3級全問題集（旺文社） ：2017年度版英検準2級全問題集（旺文社）</p>					
メッセージ		<p>2年次の英検準2級全員受験に向けてがんばってください。 日々の地道な積み重ねが大事です。</p>					
前関連科目		後関連科目					

授業内容	
授業項目	授業項目ごとの達成目標
・単語テスト（英検3級） ・英検3級レベルの演習（リスニング教材含む） （6回） 前期中間試験	・英検3級程度の単熟語の意味が言える ・英検3級程度の筆記問題の正解が言える ・英検3級程度の英文を聞き、理解できる 実施する
・単語テスト（英検3級） ・英検3級レベルの演習（リスニング教材含む） （9回） 前期期末試験	・英検3級程度の単熟語の意味が言える ・英検3級程度の筆記問題の正解が言える ・英検3級程度の英文を聞き、理解できる 実施する
・単語テスト（英検準2級） ・英検3級、準2級レベルの演習（リスニング教材含む） （8回） 後期中間試験	・英検準2級程度の単熟語の意味が言える ・英検3級～準2級程度の筆記問題の正解が言える ・英検準2級程度の英文を聞き、理解できる 実施する
・単語テスト（英検準2級） ・英検3級、準2級レベルの演習（リスニング教材含む） （7回） 後期期末試験	・英検準2級程度の単熟語の意味が言える ・英検3級～準2級程度の筆記問題の正解が言える ・英検準2級程度の英文を聞き、理解できる 実施する

到達目標			
1. 英検3級に合格できる英語力を身に付け、それを発揮できるとともに、英検準2級に合格できる英語力の基礎を身に付け、それを発揮できる。			
	理想的な到達レベルの目安(優)	標準的な到達レベルの目安(良)	未到達レベルの目安(不可)
評価項目1	英検3級に合格できる英語力を十分に身に付け、それを常に発揮できるとともに、英検準2級に合格できる英語力の基礎を十分に身に付け、それを随時発揮できる。	英検3級に合格できる英語力を概ね身に付け、それを概ね発揮できるとともに、英検準2級に合格できる英語力の基礎を概ね身に付け、それをある程度発揮できる。	英検3級に合格できる英語力が不足し、それを十分発揮できず、英検準2級に合格できる英語力の基礎力を身に付けることができない。

評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100			+10			100
基礎的能力	100			+10			100
専門的能力							
分野横断的能力							